

平成28年第4回多文化共生を進める団体交流会 議事概要

日時：平成28年8月23日（火）

午後7時～8時40分

場所：名古屋国際センター第一会議室

1 貧困対策についての意見交換

- ・外国人の生活困窮についての統計資料を整えないと、実態が見えず、対策も打てない。統計を整備することが求められる。
- ・子どもの学習支援事業の参加者には、外国にルーツを持つ子どもが一定数含まれている。今後、特別な支援ニーズ（例：日本語教育など）が挙がってきた場合、外国人支援団体との連携も考えていただきたい。学習支援団体と外国人支援団体との交流の場をつくっていただきたい。
- ・出身国で離婚が難しく、実質的には離婚状態でも「ひとり親家庭への支援」が受けられない外国人がいる。
- ・生活保護制度についての正しい理解がなされていない。
- ・本当に困っている人は孤立していて、相談に来ることができない。その人たちにどうやってアプローチしていくかを考えたい。
- ・無年金状態にある外国人高齢者・外国人障害者への自治体としての支援充実をしてほしい。

2 次回のテーマ

- ・労働、無年金、情報提供、児童、女性の中から決定する。
- ・9月20日（火）